

高齢者向け寒天ソース

可部の NPOの 飲み込みやすさ重視

高齡化に伴い、かみ砕いたり飲み込んだりする力が落ちると、うまく食事が取れないだけでなく食べ物が誤って気管から肺に入る危険もある。



とろみのあるソースをかけたサラダを試食するお年寄り

広島市安佐北区可部を拠点にフードバンクを運営するNPO法人「あいねっと」が、飲み込んだりする機能が低下した高齢者向けに、新タイプの調味ソースを開発した。

このため、新たに開発した調味ソースでは、寒天を使い、粘性を持たせるよう工夫。かんたに食べ物をとろみのあるソース

病院の管理栄養士でもある原田佳子理事長(57)が、食事に苦勞するお年寄りの相談を受け、ソース作りを思いついた。安

佐南区の食品メーカーと共同で、ゆず風味としょゆ味の2種類を開発した。

今年に入り、地元の情報センターで試食会を開催。お年寄りからは「飲み込みやすくなり、味もおいしい」との声が寄せられたという。27日に法人事務所で開く地域交流イベントで販売する。原田理事長は「いつまでも食べる楽しさを体感してほしい」と話している。

(有岡英俊)